

# 学校だより 高遠の子

伊那市立  
高遠中学校  
2022/5/30  
No.3

## 桜の塩漬け（2学年）



4月25日、ポレポレの丘にて八重桜の花摘みを行いました。また26日には桜の塩漬けを行いました。ルーラの会、商工会女性部の皆さんから指導をいただきました。塩はメキシコの粉碎塩とのことです。

来年の観桜期での桜茶のサービスができることを願っています。2学年の総合の時間での活用にも期待しています。



## 生徒総会（4・21）

本年度のスローガンは「開花～繋がる 支える 広がる」です。共に考え、共に働き、共に築き上げていく生徒会として期待大です。総会はオンラインでしたが、進行や連携、機械操作などよく準備され、活動をスタートすることができました。



生徒会では、今年度もSDGsの取組をすすめてまいります。生徒会「さくら通信」には、各委員会のSDGsの取組が紹介されています。持続可能な生徒会を通して、持続可能な社会づくりにつながることを期待しています。



「今日は花壇作業がありました。畑を耕したり雑草を抜いたり肥料をまいたりしました・・・栄養が沢山あって、きれいな花を咲かせるように、次回も一生懸命やりたいです」（1年生）

## 全校花壇作業（4・25）



## 部活動発足会（5・9）

「今日は仮入部がありました。その日の練習はバスケットシューズを履いて行いました。今日の仮入部はいつもと違い、ウォーミングアップや掛け声、パスなどを行いました。正直すごく厳しかったけど、先輩たちは難なくこなして「すごいなあ」と思い、あきらめずに本入部も頑張りたいと思いました。」（1年生）



## 小中連絡会（音楽：1年）

5月6日、小学校の先生方に中学1年生の授業を参観いただきました。タブレットを用いたリズム創作の授業でした。自分のイメージをすぐに譜面に表したり修正したりする作業がスムーズにでき、グループセッションもしました。小学校の先生方も「すごい」と誉めていただきました。



## 避難訓練（5・16）

梅雨の時期を控え、5月16日に、水害を想定した避難訓練を実施しました。



## 「苦楽を共にする」

(校長講話にかえて)

4月のPTA 総会で校長講話をする予定でしたが、取りやめとなり、保護者の皆様に直接お話しすることができないことを申し訳なく思っています。

本年度、高遠中学校では、これまでにお知らせしましたように、基本的な学校運営の方針は昨年度に引き続き、「素心」(高遠中学生の純真な心を表現する言葉)を理念に置いて、実学の精神を大切に教育活動の中心に据え、教科をはじめとする教育活動を展開してまいります。

今回の学校だよりも、例年行われている諸活動を紹介させていただいておりますが、それぞれの活動の共通点として、直接体験を通じた学びを実践していることが挙げられます。毎年行っている行事で、改めて直接体験とか実学と言われても…と思われるでしょうが、体験を通して学ぶことの大切さについて、共通理解が得られることを願っています。

「1時間目に土砂災害を想定した避難訓練をしました。避難する前に土砂災害についての動画を見ました。実際に災害に遭った人のお話や実際の土砂災害の映像を見て、一瞬で建物や木の命も飲み込んでしまう土砂災害の怖さを知りました。ここは山や斜面がけっこうあるので、身近な自分たちのこととしてしっかり考えなければいけないと思いました。家に帰ってお母さんや兄弟と、もし避難指示や起きそうな予感がしたらどうすればいいか、どこが危険か話し合いました。自分の命を自分で守れるようにしたいです。」(3年生)

過日行われた避難訓練についての生活記録です。実際に避難行動を行うとともに、話を聞くなどの疑似体験、地域を知ることによる自分

事としてのとらえ、そして家族との対話を通して、学びを深めています。実学は、役に立つ学問と言われますが、避難訓練も実学と言えます。これからも体験的な活動を大切に、多くを学び、将来につなげてほしいと願っています。

さて、5月9日に行われました部活動発足会にて、「苦楽を共にする」という話をさせていただきました。部活動入部の生徒対象でしたので、全員ではないため聴けなかった生徒さんもいます。保護者の皆様にも、概略になりますが、その思いをお伝えしたいと思います。

私は、中学3年間(3年1学期まで)、野球部に所属しました。大会成績は0割0分0厘(1打席)です。試合に出られたことを喜ぶべきでしょうが、それよりも私にとって今なお忘れられない、うれしい思い出は、部活を終えた時の友の言葉「山崎、おまえもうまくなったな」という言葉です。けっして上手になったわけではありません。存在を認めてくれている言葉であったと、今はそう思っています。

仲間と共に、苦しさだけでなく楽しさも味わった私の部活動の総括は、この友の言葉に尽きます。3年生だけでなくすべての生徒の皆さんにとって、また部活動に限らず学級などの集団において、また多くの活動において、目標に向かって共に過ごした仲間とのかかわりの中で、友の大切さや自分の成長を見つけてほしいと願っています。また友の頑張りや悩みを知り、共に前に進んでいけるような関係が築ける、後押しができるような仲間になってほしいと願っています。